

令和4年度(2022)

第9回大阪府ヘリテージマネージャー協議会運営委員会 議事録(公開版)

●日 時/2022年12月20日(火) 18:30~20:00

●場 所/建築士会 東会議室(WEB併用)

●出席者/ 13名

●【添付資料】

資料① 令和4年度第8回大阪府ヘリテージマネージャー協議会運営委員会議事録

資料② 令和4年度第9回ヘリテージ委員会議事録

資料③ 報発信WG第三・四回会議議事録

資料④ 活用WG第二回会議議事録ならびに資料

資料⑤ 分科会(WG)設置申請書

資料⑥ 大阪文化財ナビ名刺

資料⑦ 酒蔵映画祭予告(登録文化財所有者の会主催)

資料⑧ 建築士会ヘリテージ委員会とHM協議会の関係(参考資料)

●【報告】

1. 令和4年度第7回大阪府ヘリテージマネージャー協議会運営委員会議事録:(各自確認) 資料①

2. 令和4年度第8回ヘリテージ委員会議事録(各自確認): 資料②

3. スキルアップ講習について

10/31~ 11/14 第1回スキルアップ講習 動画講習

11/14~ 11/28 第2回スキルアップ講習 動画講習

12/3 第3回スキルアップ講習 伝統建築の修復技術 @金剛寺

2/4 第4回スキルアップ講習 渡辺晶先生、大場先生

2/25 第5回スキルアップ講習 足立先生

3/25 第6回スキルアップ講習 瀧野先生、文化財防災センター島田さん 小谷さん

→受付スタッフを募集(受講生として申込の上、対応)

2/4 3名くらい 澤谷・埴平

2/25 運営委員のメールで回す

→1/31 デジタルマップ勉強会開催予定 案内中

参加者募集中ですので、参加ください(小谷川)

●【議題】

議題 1

・協議会総会意見書 2021 および 2022 報告 協議会規程および細則(0921 理事会確定)

11/7 ヘリテージ委員会で承認⇒その後の計画

→文化財ナビページに掲載済

・協議会議事録の公開について⇒その後?

→文化財ナビページに掲載済

・R5 地域文化財総合活用推進事業の募集 締め切り 12 月末

→人材育成・普及啓発の 2 つの部分について 5 つの事業を申請予定

1/6 に大阪府に提出

・総会について

日程: 4 月 22 日(土)、場所をどこにするか? 13 時から街歩き、15 時から総会とする?

まち歩きではなく、講演会とする?

→今後の TODO

会場の選定/ 予算 6 万程度の捻出(会費制にする?) / R4 年度の活動報告/ 収支報告書作成/

人事案の作成(2 月中には、希望者を募る ~3/15 までに募集)

総会の資料は 3/15 までに作成の必要あり

次回の運営委員で、場所と内容の提案をお願いしたい

・4/15 聴竹居見学会(委員会主催)(日時は予定)

議題 2 WG 報告

- 情報発信 WG の報告と活動について (資料③)
 - 異議なし
- 活用 WG の活動について (資料④)
 - 12/16 活用 WG 会議開催 (各部会の報告)
 - ① 11/24 事業計画部会開催済
 - ② 12/9 ガイド人材育成部会開催済
 - ③ 11/30 維持評価部会開催済
 - ④ 12/1 景観・無形遺産部会開催済
 - 4つの部会は、活発に活動中 来年度以降 WG へ格上げして続けていくよう各部会には促している。2月のWG会議で意見を集約予定。
- 被災支援 WG の報告と活動について
 - 12/15 被災支援 WG 会議開催
 - 被災対応の担当分け (①~③) をしている。
 - 議事録をまとめて、議事として残して欲しい
 - 現状定義など曖昧な部分があるので、方向性を議論していかなければいけないと思う
 - 情報共有不足な部分はある
 - 想いは同じなのに、方向性がバラバラなので、それをまとめていく必要がある

議題 3

- 新WG(仮称)登録推進WG立ち上げについて (資料⑤)
 - 起案者より申請書に基づく概要説明
 - 歴建委員との差別化はいらぬのでは? 体制は必要だと思うので、このWGに設置に賛成
 - 建築士会への相談でヘリテージ関連のことが来た場合、窓口は委員長に流れる
 - WGであった方が良いと思う
 - 積極的な提案で良い WGとしてあっていいと思う
 - WGに賛成
 - 今の内容では、目的がはっきりしないのでは? 登録でいくと行政は聞いてくれない。
登録するためにどうしたらいいということを知っているというのは重要
どの市町村からどれくらい出ているかをヒアリングし、吸い上げることは必要があると思う
 - 困った方は文化財課に相談に来ることもある。行政としてはアドバイスだけ。
チラシを作ったということも一歩。話が出てきてから体制を作るというのはいいと思う
 - 総論として異論はないと思う。具体的な事例を元に進めていくのがいいのでは?
 - (本起案内容は)ヘリテージマネージャーとしての役割をうたわれている
WGではなく協議会として協議をしていくのが良いのでは?
市町村と対話の場を作る必要がある。立ち上げるのであれば、育成講座よりも注力すべき
 - WGとして作る方がいいかは分からないが、WGを作って具体的に何をするのか?
相談があった時に、その対応を協議するWGで良いのでは? 被災支援の中で良いと思う
 - 相談窓口と登録の流れを学ぶことは、別で考えた方が良く気がするが、WGはあって良いと思う。
体制作りは必要だと思う
 - WGはあって良いかなと思う。認知を上げることについての検討が必要
 - 次回以降も、継続審議

議題 4

- 大阪ヘリテージマネージャー協議会のユニフォーム (ジャンパー、法被など) と旗印を作成する?
 - 希望があれば、1月の会議で発信をお願いしたい。
- その他
 1. 12月16日活用WG委員会の後に、ヘリテージ委員会、運営委員会、各WGメンバーの忘年会開催済
 2. イベント
 - 1/22 (土) 和菓子づくり 奥野家住宅
 - 5/20 (土) 無声映画の会 岩根家住宅
- 次回 令和5年1月24日 (火) 18:30~20:00